

事業所名

放課後等デイサービス トレトレサンイースト

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

21 日

法人（事業所）理念		「主役は子ども」を理念として、常に主語を「子ども」とし、子どもたちひとりひとりの成長と発達に深く関わり、寄与していく。						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・主体性を育む、感性（ワクワク）を育むをモットーに子どもの様々な能力を伸ばしていく。 ・将来的に社会的自立を目標としつつ、子どもたちが住む地域との連携や社会参加を促していけるようにイベントなどに足を運ぶ。 ・好きなことややりたいことを見つけ、充実した人生を送られる足がかりになるようにサポートしていく。 						
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	○あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・身辺自立の習熟をできるようにサポートしていく（整理整頓、手洗いうがい、衣服の着脱、排泄、食事）。 ・発達段階に応じて、スタッフや利用者との挨拶や会話をし社会的マナーやルールに触れる機会を設けていく。 ・意思表示が困難である子どもたちの発達の過程、特性を配慮し、小さなサインから心身の異変に気づけるよう支援をしていく。 ・日常生活における交通ルールやお金の管理など、社会的スキルの向上をサポートしていく。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・公園など遊具の活動の提供、ボール運動や鬼ごっこ遊びなどを通し筋力や手の感覚を鍛えていく。 ・感覚過敏・鈍麻のある子にも合わせ、過ごしやすい環境調整を行いながら支援していく。 ・人とのコミュニケーションも含めた五感を刺激する活動を取り入れることで、環境との相互作用によって充実感や安心感が得られる感覚を実感を伴いながら経験できるよう促していく。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・支援者は興味関心に沿って様々な提案を行い、自己選択・自己決定ができるプロセスを経験できるようにしていく。 ・集団活動への参加や、余暇の遊びの中で信頼関係の築き方を学べるようにしていく。 ・自然や生命の尊さ、儚さについてなど様々な角度から一緒に体験し学べるようにしていく。 ・視覚・聴覚・触覚などの感覚を使い認知機能を発達させていく。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉や様々なコミュニケーションを学び、文字や記号、ジェスチャーや絵カードなどを使い、相手の話を理解して自分の気持ちを言葉にできるよう経験を重ねていく。 ・話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出することができるよう支援していく。 ・コミュニケーションを円滑に行うためには、伝えようとする側と受け取る側との人間関係や、そのときの状況を的確に把握することが重要であることから、場や相手の状況に応じて、主体的にコミュニケーションを展開できるよう支援していく。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが基本的な信頼感を持つことができるように、環境に対する安心感・信頼感、人に対する信頼感、自分に対する信頼感を育む支援を行っていく。 ・周囲に子どもがいても無関心である一人遊びの状態から並行遊びを行い、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担したりルールを守って遊ぶ協同遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援していく。 ・他者の気持ちや意図を理解し、他者からの働き掛けを受け止め、それに応ずることや場に応じた適切な行動ができるように支援していく。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの幸福度を上げる手法を学ぶ場（セミナー）を開催する。 ・家族との連携を密にして、子どもを真ん中に据えて成長と発達を促す支援をしていく。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・学校などと必要な情報を共有できる良好な関係を築いていく。 ・進級、進学など、環境変化に向けて家庭との連絡を深めていく。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・関係する放デイや相談支援専門員の人たちと情報を共有し、連携していく。 ・ごちゃまぜ運動会や地域でのマルシェなどを主体的に行い、地域連携を進めていく。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成長と発達に寄与する実践者としての研修を日々行う。 ・定期的に職員研修を実施する。 ・実践の迷いや困りごとをスタッフ間で共有し、方向を一致させる。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・お父さんお母さんふらりの会 ・先輩ママさん語る会（小学校版・中学校版） ・第2次性徴期の性学習会 ・おやじの会（お父さんの懇談会） ・おかんの会（お母さんの懇談会） ・サンサンメソッドセミナー 						